



自民党
衆議院議員

日本再建、
俺がやる!!

宮沢ひろゆき 国会宅配便

東京・国会内
平成30年下期
No.9

発行所／自由民主党静岡県第三選挙区支部 〒438-0086 静岡県磐田市見付5738-13 TEL:0538-30-7701 FAX:0538-30-7702

アベノミクス総仕上げ 安定した成長実現へ



平成30年2月20日 安倍首相と

安倍政権5年半の成果

平成24年12月の衆院選で安倍総裁率いる自民党が政権を奪還してから約5年半が経ちました。平成13年3月に政府が初めてデフレを宣言して以来、日本は、政府・国会・民間総動員でこの宿痾と戦ってきたようなものです。

さて、2017年3月に卒業した大学生の就職率は98.0%、高校生の就職率も98.1%に達しました。「ああ、若い子たちが必要のない苦労をしなくてもいいんだ」私は率直にこう思います。

私たちが舐めた辛酸は、若い世代に舐めさせてはいけない。私たち自民党が最優先で進めなければならないのは、日本の経済を成長させることと日本の安全を守ることであり、豊かで安全な日本を、次代を担う若

い人たちに確実に引き継いで行くことです。

確かに、統計上の数字では、経済の回復・成長は見えてきました。しかし、気を抜くことはできませんし、地方への波及はまだ十分とは言えません。安倍総裁は、アベノミクスをやり切り、日本がデフレに戻らず安定して経済成長を続けられる国を作ろうとしています。

一方で、行政の公文書管理等をめぐる問題については、政府・与党が一体となつて、再発防止策を実施していかなくてはなりません。経済もそれ以外の問題への対応も、実行できるリーダーは、安倍総裁以外にいないと、私は考えます。総裁選を勝ち抜いて、ラストスパートの3年間をしつかり支えていきたいと思います。

数字で見るアベノミクスの成果

株価

8,664円
(2012年11月14日) 22,052円
(2018年7月9日)

円高 是正

79.51円
(2012年11月14日) 110.40円
(2018年7月9日)

失業率

4.2 %
(2012年12月) 2.2 %
(2018年5月)

求人 倍率

0.83 倍
(2012年12月) 1.60 倍
(2018年5月)



最新情報はこちら
宮沢ひろゆきオフィシャルサイト

<http://www.miyazawa-hiroyuki.jp>



▲6月21日
静岡県年金者連盟要望活動



▲6月20日
国議員連盟F2後継機日本主導の国内開発決議文安倍総理申し入れ



▲6月17日
岩井里山の会生簀修繕作業



▲6月9日
2018国分寺祭りIN遠江



▲5月28日
第98回自民党静岡県連大会



▲5月14日
防衛装備庁陸上装備研究所視察

「骨太の方針2018」と「未来投資戦略2018」のポイント

1 幼児教育無償化

【来年10月全面実施 認可外施設も対象】

全ての3～5歳児と住民税非課税世帯の0～2歳児を対象に、幼稚園、認可保育園、認定こども園の費用が無償化されます。さらに今回の骨太の方針では、認可外保育施設や幼稚園の預かり保育も、上限額を設けて無償化されます。

年齢	3～5歳児＝全ての世帯 0～2歳児＝住民税非課税世帯
対象となる施設	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園（月2.57万円まで） 認可保育園 認定こども園 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■認可外保育施設 自治体独自の認証保育所、ベビーシッターなど含む ■幼稚園の預かり保育 3～5歳は月3.7万円、 0～2歳は月4.2万円まで。 預かり保育は幼稚園保育料も含めて上記の額まで </div>
時期	2019年10月からの全面的な実施をめざす

3 防災・減災

【豪雨被害防ぐダム整備】

被災者の迅速な救助、減災を図るため、ICT（情報通信技術）を活用します。災害時の避難所となる公共施設の耐震化やトイレの改善を進めます。この他、被災地の激甚災害認定の迅速化、緊急災害対策派遣隊を強化します。さらに自治体が全国規模のマッチング支援を行います。

砂防ダム整備	約500河川
堤防建設や河道掘削	約400河川
水位計設置	約5000河川
台風強度の予報期間	5日先に延長
災害時の避難所	バリアフリー化 トイレ環境の改善

地方が原点。政治にまっすぐ！

2 中小企業支援

【IT導入促進 税優遇と補助金】

設備投資などを後押しする「ものづくり補助金」やIT導入補助金で、生産性向上を促進させるほか、大企業による下請けいじめを防ぐため、経済産業省の下請Gメンの体制を強化し、年4000件以上の調査による実態把握を進めます。

ものづくり補助金で設備投資を後押し

3年間で約100万社にITツールを導入

3年間で地域経済をけん引する
企業2000社程度を支援

準備から経営革新まで**事業継承**を
切れ目なくサポート

下請けGメンの体制を強化して、
年4000件以上の調査を実施

4 地方創生

【起業・就業者 30万人増で地域活性化】

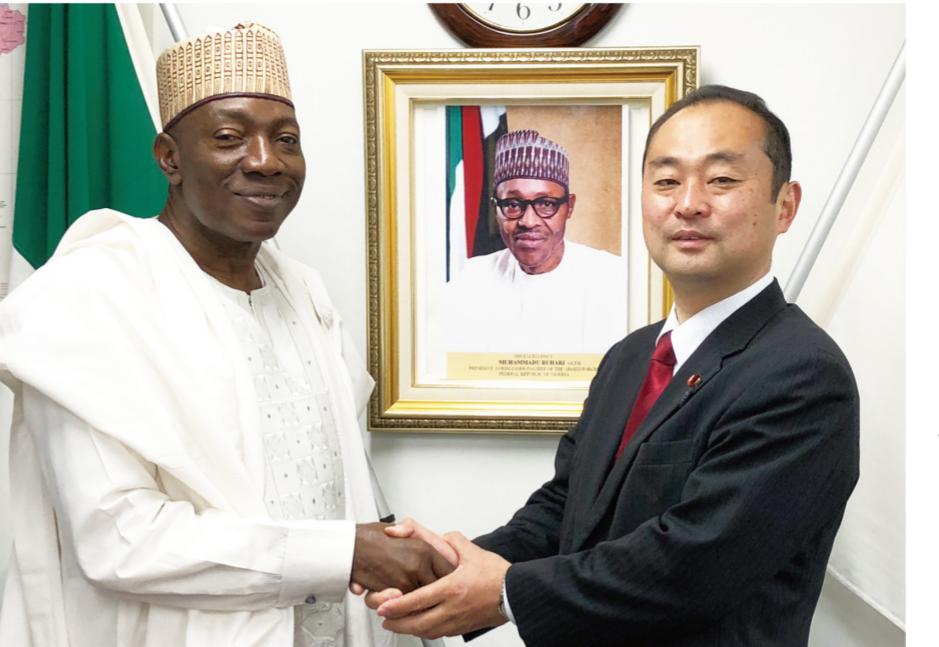
地方の起業・就業者を30万人増やす目標を明示しました。都市から地方に移り住むUIJターンの起業・就業者を6年間で6万人増やすため、地方移住に伴う費用を助成します。さらに自治体が全国規模のマッチング支援を行います。

**UIJターンの起業・就業者を
6年間で6万人**

**女性や高齢者ら新規就業者を
6年間で24万人**

**「地域おこし協力隊」を
6年後に8000人**

地方創生のポイント



地元磐田市が本社のヤマハ発動機さんがナイジェリアに進出されているご縁もあり、3期目に入ってから、ナイジェリアやそのお隣ベナンの大天使や関係者とお会いする機会が増えてきました。

ナイジェリアの人口は約1億8千万人とアフリカ最大、GDPも南アフリカを抜いてアフリカの経済大国に成長しました。イサ・ナイジェリア大使は、国がアフリカ最大の産油国である一方、原油依存の経済構造からの脱却と、経済成長エンジンの多角化・多様化が課題である

と語り、それには日本のサポートが必要だと訴えます。残念ながら我が国はその経済規模に比して、ナイジェリアへの進出投資額が少ないと言わざるを得ません。

2050年にはインド、中国に次ぐ世界第三位の人口に達するとの推計もあり、世界の成長センターとして、極めて大きなポテンシャルを秘めた国と言えます。イサ大使からも、日本にはもっとナイジェリアにコミットしてほしいとの要請がありました。

そして、ナイジェリアの西隣ベナン。ベナンと言えば、多くの人にとっては、ビートたけしさん司会のテレビ番組に出演されていました。ソマボンさんでしょう。ベナンは小さな国ですが、堅実な国民性や大国ナイジェリアの隣国という地理的特性から、安定して成長する力を秘めた国と言われています。

日本が今後も成長していくためには、大きな成長が見込まれる国との関係強化が不可欠です。日本とナイジェリア、ベナンを中心とするアフリカとの相互発展、成長のために、活動していく

世耕大臣は、日本のエネルギー政策、さらに東アジア地域包括的経済連携（RCEP）の交渉責任者として、その任務は多岐にわたります。今回の講演も、世耕大臣の手がける政策を反映した幅広いものとなり、日本のエネルギー政策、水素政策、自動車政策等非常に高度でありながらも世耕大臣ならではのわかりやすい説明で、非常に好評を博しました。さらには、後日、企業

地元磐田市が本社のヤマハ発動機さんがナイジェリアに進出されているご縁もあり、3期目に入ってから、ナイジェリアやそのお隣ベナンの大天使や関係者とお会いする機会が増えてきました。

ナイジェリアの人口は約1億8千万人とアフリカ最大のGDPも南アフリカを抜いてアフリカの経済大国に成長しました。イサ・ナイジェリア大使は、国がアフリカ最大の産油国である一方、原油依存の経済構造からの脱却と、経済成長エンジンの多角化・多様化が課題である

と語り、それには日本のサポートが必要だと訴えます。残念ながら我が国はその経済規模に比して、ナイジェリアへの進出投資額が少ないと言わざるを得ません。

2050年にはインド、中国に次ぐ世界第三位の人口に達するとの推計もあり、世界の成長センターとして、極めて大きなポテンシャルを秘めた国と言えます。イサ大使からも、日本にはもっとナイジェリアにコミットしてほしいとの要請がありました。

そして、ナイジェリアの西隣ベナン。ベナンと言えば、多くの人にとっては、ビートたけしさん司会のテレビ番組に出演されていました。ソマボンさんでしょう。ベナンは小さな国ですが、堅実な国民性や大国ナイジェリアの隣国という地理的特性から、安定して成長する力を秘めた国と言われています。

日本が今後も成長していくためには、大きな成長が見込まれる国との関係強化が不可欠です。日本とナイジェリア、ベナンを中心とするアフリカとの相互発展、成長のために、活動していく

世耕大臣は、日本のエネルギー政策、さらに東アジア地域包括的経済連携（RCEP）の交渉責任者として、その任務は多岐にわたります。今回の講演も、世耕大臣の手がける政策を反映した幅広いものとなり、日本のエネルギー政策、水素政策、自動車政策等非常に高度でありながらも世耕大臣ならではのわかりやすい説明で、非常に好評を博しました。さらには、後日、企業

関係者からの問い合わせや、自社の取り組みについて説明に行かせてほしいなどの連絡を多数受けるほどでした。

当日は200人を超える方が足を運んでくださいり、熱いご声援を頂きました。

磐田支部国会見学

今年2月、永田町の憲政記念館にて、勉強会「宮澤博行と歩む会」を開催し、公務が多忙の中、世耕弘成経済産業大臣が講師を引き受けくださいました。

世耕大臣は、日本のエネルギー政策、さらに東アジア地域包括的経済連携（RCEP）の交渉責任者として、その任務は多岐にわたります。今回の講演も、世耕大臣の手がける政策を反映した幅広いものとなり、日本のエネルギー政策、水素政策、自動車政策等非常に高度でありながらも世耕大臣ならではのわかりやすい説明で、非常に好評を博しました。さらには、後日、企業

関係者からの問い合わせや、自社の取り組みについて説明に行かせてほしいなどの連絡を多数受けるほどでした。

磐田支部国会見学



地方が原点。政治にまっすぐ！

▲5月14日 防衛装備庁陸上装備研究所視察



▲5月9日 国道1号掛川・日坂バイパス事業化石井国交要望活動



▲4月25日 株式会社IHI瑞穂工場視察



▲4月4日 欧州議会議員団との懇談会



▲3月10日 青年部青年局街頭キャラバン



▲3月2日 平成29年度掛川市戦没者慰靈祭



▲2月23日 衆議院予算委員会第三分科会



▲2月14日 自由民主党静岡県女性部中央研修会

今年2月

■遠州の農業の輸出力強化とブランド化

伝統があり美しい農村は我が国の原風景であり、必ず次世代に引き継いでいかなくてはなりません。しかし現在、農業を取り巻く環境は大きく変わりつつあると思います。だからこそ、守る農業から攻める農業への転換が必要なのです。

我が国の農業が持続可能であり続けるためには、農業を成長産業にし、若い世代が農業に可能性と夢を感じられるよう変わらなくてはなりません。そのために、農業の輸出力強化は極めて重要な課題です。例えば、オランダは農地面積が日本の半分以下にもかかわらず、農産物輸出額はアメリカに次いで世界2位。同国では農業が重要産業という位置づけです。

遠州では、お茶、メロン、トマトを始め全国に通用する農産物が雇用の7割を占める日本経済の屋台骨で、地方経済の中核です。しかし、中小企業は現在、人手不足や後継者難などの重大な課題を抱え、歴史的転換期の中にあると言えます。私はこの1年、自民党経済産業副部会長として、中小企業振興策立案に注力して参りました。

今年度の政府予算・税制・骨太の方針には、質量双方での人材確保への支援、生産性向上や経営に対する支援強化、即戦力中核人材の確保支援、若者・女性・高齢者の潜在的労働力の活用促進、一丁など

豊富です。他地域に先駆けて、輸出を促進し、ブランド化させなければなりません。今年は、総理官邸や各国大使館を訪問し、地元農産品のPRと輸出促進申し入れをして参りました。遠州の農産業が成長産業になるべく、地道に活動を続けて参ります。



■中小企業支援と賃金UPで遠州経済を元気に

中小企業は、全企業の約99%、雇用の7割を占める日本経済の屋台骨で、地方経済の中核です。しかし、中小企業は現在、人手不足や後継者難などの重大な課題を抱え、歴史的転換期の中にあると言えます。私はこの1年、自民党経済産業副部会長として、中小企業振興策立案に注力して参りました。

導入支援等を反映させることができました。

そして、人材確保には、賃上げを始め待遇改善が不可欠です。中小企業の賃上げについては、従業員への給与を増加させた場合に、その増加額の一部を法人税（個人事業主は所得税）から税額控除する所得拡大促進税制を拡充し、3年間延長します。前年度からの給与総額の増加額に対して15%の税額控除し、人材投資や生産性向上に取り組む企業は税額控除率を25%に上乗せします。政策総動員で中小企業活性化と賃上げを実現させます。

コラム
猛虎千里

能楽教室見学に思う

能楽教室が立ち上がるということで、体験稽古会を見学させていただきました。

その若手の先生と会話している中で、私から「能楽には熊野（ゆや）という演目があるようですが、熊野はこの地域の女性で、墓もあるのですよ。」と申し上げました。

熊野は、平安時代に池田（現磐田市豊田地区）に生まれた女性で、平清盛の三男である宗盛に見染められて都で愛妾となつて暮らしていました。しかし、ある時、故郷の母の病の知らせを受けて暇乞いをします。季節は春、宗盛はせめて花見だけでも清水寺での花見に熊野を伴うのですが、そこで彼女が故郷の母を想う歌を詠んだことで、宗盛も暇を許し、熊野は遠江へと帰るのでした。母を見取ったのちに、平家の滅亡を聞いた熊野は、尼となつて静かに生涯を終えたということです。

「熊野の故郷は知っていたのですが、本当に墓がまだ残っているとは……。」と先生は言いながら、「今度の公演で熊野を舞うのですよ。せっかくなので今から舞いましょう。」とその場で演じて下さったのです。

大変貴重な経験でした。そして、遠江の歴史と文化の深さを再認識した感が致します。そして、熊野御前の墓が、能楽を志す方々が必ず訪れる「聖地」のようなものになつたらいいなとも思ったひと時でした。



宮沢ひろゆき official website

宮沢ひろゆきに関する最新情報は、左記QRコードよりご覧ください。



メールマガジン会員登録募集中！

宮沢ひろゆきの最新の活動報告などをいち早くメールでお知らせしています！
←メールマガジン用QRコードを読み取り空メールを送信してください。登録無料です。

宮澤博行略歴

宮沢ひろゆき事務所

昭和50年1月 旧磐田郡に生まれる
平成5年3月 磐田南高等学校卒業
平成9年3月 東京大学法学部卒業
平成15～24年 磐田市議会議員(3期)
平成24年12月 衆議院議員 初当選
平成28年8月 防衛大臣政務官任命
平成29年10月 衆議院議員3期連続当選

衆議院 安全保障委員会理事、決算行政監視委員会委員、原子力問題調査特別委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員
自民党 国防部会副部会長、経済産業部会副部会長、安全保障調査会幹事
自民党 財政・金融・証券関係団体副委員長
自民党 青年局次長
趣味 剣道(五段)・居合道(四段・水鷗流)

磐田事務所地図



静岡県第三選挙区



【磐田事務所・自民党静岡三区支部】

〒438-0086 静岡県磐田市見付 5738-13
TEL: 0538-30-7701 FAX: 0538-30-7702

【国会事務所】

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 1021号室
TEL: 03-3581-5111 内線51021 FAX: 03-3508-3435

E-mail: office@miyazawa-hiroyuki.jp http://www.miyazawa-hiroyuki.jp